



K O I K E Y A

湖池屋のご紹介と 今金男しゃくポテトチップスについて

2023年3月1日
株式会社湖池屋



K O I K E Y A



- 創業：1953年（創業70年）
- 事業内容：ポテトチップスを中心とした、
スナック菓子の製造・販売
及びタブレット製品の製造・販売
- 従業員数：909名（2022年3月31日）
- 売上高：402億円（2021年6月期）



1962年 ポテトチップス のり塩味の販売を開始



当時は手作りで
量り売り

1967年 日本で初めて 国産オートフライヤーによる ポテトチップスの量産化を開始



開発テーマ：「個性的」 × 「高品質」 × 「高付加価値」

1967

日本で初めて
ポテトチップス
の量産化開始



1975

カルビー
ポテトチップス
うすしお発売開始



150円 対 100円

1984

カラムーチョ発売



1987

スコーン発売



1990

ポリンキー発売



1993

すっぱムーチョ発売



1994

ドンタコス発売



.....



湖池屋のブランディングについて

個性的

高品質 高付加価値

「競合より数十円高くても買ってもらえる商品の開発」

1984年
カラムーチョ



1987年
スコーン



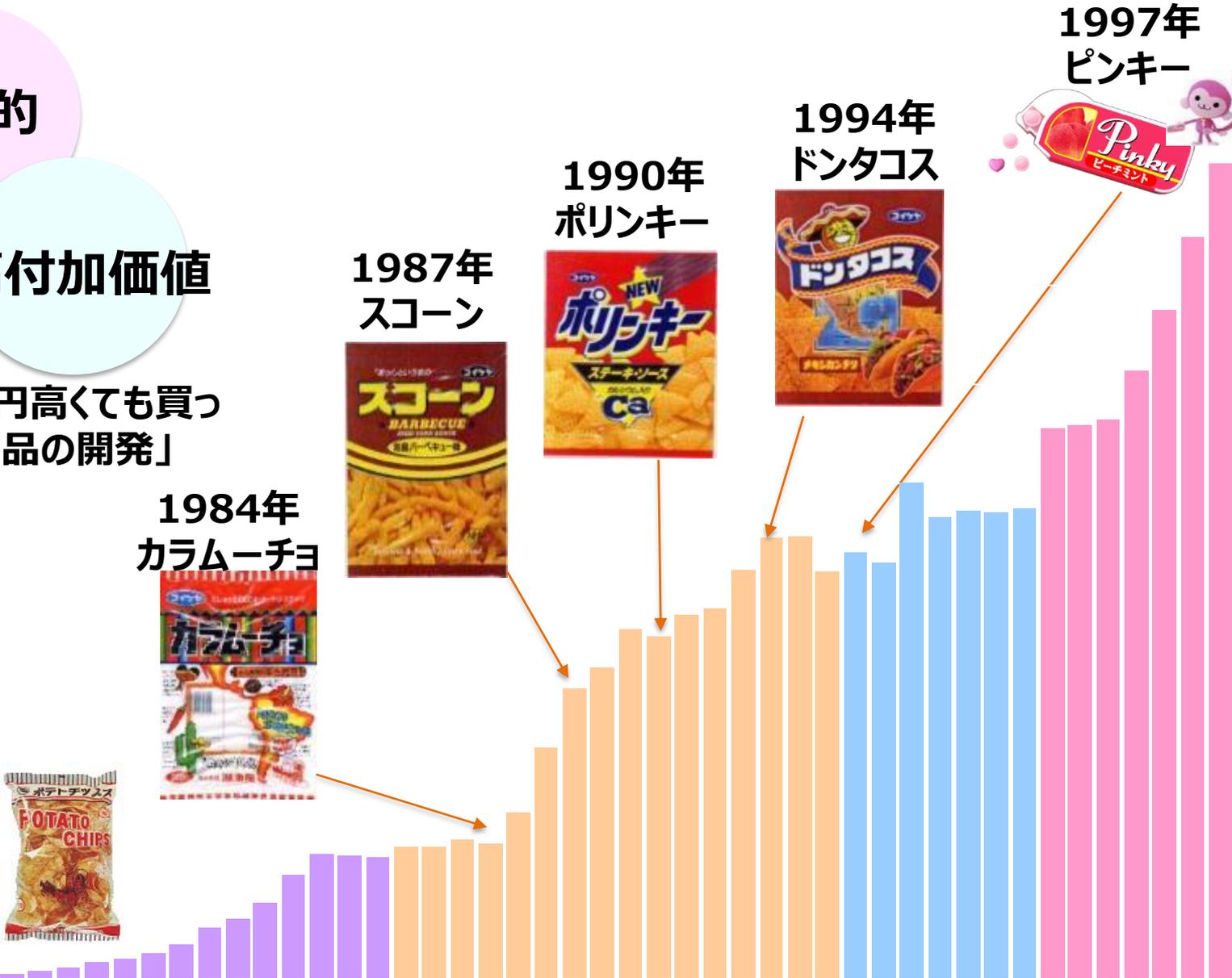
1990年
ポリンキー



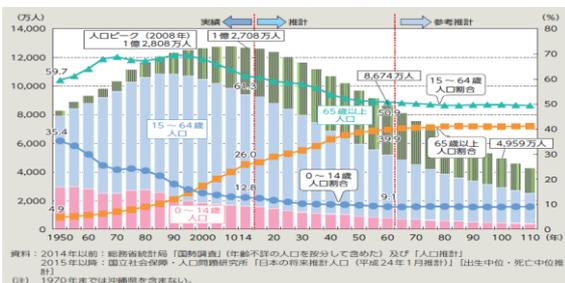
1994年
ドンタコス



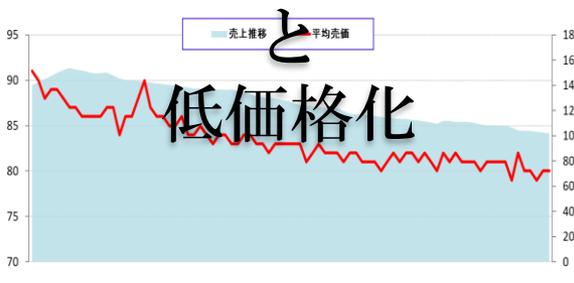
1997年
ピンキー



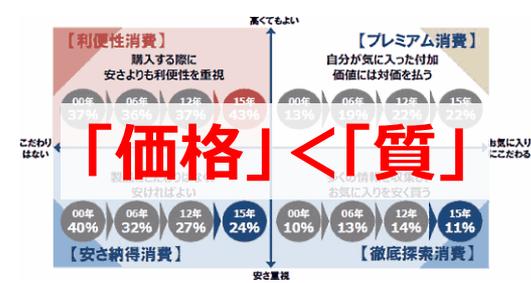
少子高齢化



市場のコモディティ化



消費活動の変化



日本産じゃがいものいいところを、製法で引き出した
大人も満足できるポテトチップスの開発



- 一．原料へのこだわり
- 二．原料を活かす調理方法
- 三．和にこだわった味付け

価格競争のない自社ECで、特別なポテトチップスを発売する。

- 一般流通品（NB）には無い、特別感
- 高価格で販売できる、付加価値
- 当社の既存生産設備で製造可能

日本で一番高いじゃがいもで、
ポテトチップスを作る

市場流通量0.3%、幻のじゃがいも

今金男しゃく

其の一 職人の土作り

其の二 日本一の清流

其の三 昼夜の寒暖差



「大地の職人」が生み出す今金男しゃくは、デンプン量が豊富で甘く、ホクホクとした食感と滑らかな舌触りが特徴です。生産者自らデンプン量の基準を設けて厳しく管理しており、深い愛情とプライドによって“今金ブランド”の高い品質が保たれています。

今金男しゃくを使用したポテトチップス



発売開始してから
順調に販売を拡大



【参考】じゃがいも心地 芋くらベシリーズ



以 上